



郡上長良川ロータリークラブ

ホルガー・クナーCR1会長

クラブテーマ **結** (ゆい)

会長：畑中知昭 副会長：山下 誠 幹事：松森正和

第1997回 令和2年7月15日(水)

本日の行事 各委員会活動方針発表

2020-21年度

畑中知昭会長

幹事報告

松森正和幹事

* ガバナー事務所より

・ 熊本豪雨災害義援金のお願い

* 米山奨学会より ハイライトよねやま244号

* 地区事務所より 増強状況報告書

* 関RCより 幹事会開催のお知らせ

8月24日(月)美濃緑風荘

* 美濃RCより 例会時間変更について

例会時間12:45~13:30に変更 食事なし

* 関中央Cより 8月例会場 神楽

* 志摩RCより活動計画書

第1996回例会

会長挨拶

2020-21年度 畑中知昭会長

皆さん今晚は。九州方面だけだと思っていた雨が岐阜県内にも大雨が来て、郡上市内はまだ大丈夫でしたが、下呂・萩原は1階が埋まっている家もあって結構ひどいことになっており、お見舞い申し上げます。大和でも心配されている方も見えますが、洞口は今回の雨が発端という事ではなく、7軒家があり、先週の土曜日から退避命令があり、今日は家までは到達してはいませんが、山が崩れて大変な事になっています。うちの会社に1家族受け入れて2階に住んでいる状態です。3年か5年掛かるか分からない状態で、仮設住宅を建てるか検討しているところです。長くかかると大変だと思います。

先週の土曜日、Eテレで心の時代という、宗教に関する人たちが出ていて、先週はお坊さんが出て見えて、良い話をされるな、でもどこかで見たことがある方だなと思ったら、正眼寺の山川宗玄老師でした。山川老師が話されたことを紹介したいと思います。

老師は変わった経歴の持ち主で、埼玉大学の理工学部を出ているので、理数系かと思ったら大学へ行きながら酪農の手伝いをしていらしいです。しかし腰を痛めたため酪農をあきらめて、宗教の道に入られました。お寺には35人の雲水が見えて、山川さんは35人目で入られました。夜中まで座禅を組んで順番に風呂に入るため、35人目の山川さんが寝るのは1時か2時ころだそうです。起床は3時で1時間半か2時間寝られるかどうかで、体の調子は悪くなるし、仏門に入ると言って家を出てきたので、帰るわけにはいかず、座禅を組んで考えていたのは、自分は人より座禅を長い時間をやる、そして托鉢が1週間に何回かあり、担当の地域があるそうですが、終わったら他の地域も回り、自分の体を痛めることによって座禅を組んでいる時にきつと倒れるだろう、そのあとは救急車で運ばれると、寺に戻らず家に帰されるだろうと考えていらしいです。数カ月続けていても倒れなくて、ある時座禅を組んで、時計がポーンと2回なり、「ああ2時か、あと1時間半しか寝られない。」と普段は思うところ、その時はなぜか「あと1時間半寝られるんだ」と思ったとき、今までの考え方がガラリと変わったらしいです。それから体の調子もよくなりました。ある時、同級生が訪ねて来て、同級生と銭湯に行き、同級生が背中を洗ってくれました。その時「お前、この背中どうしたんだ、お前の背中には背骨が3本あるぞ」と言われたそうです。背中にある筋肉が発達して骨のようになっていたらしいです。そういうことをしてきたことで、正眼寺をして、檀家も周りだけでなく奈良の方までいるそうです。講演をしたり色々活動してEテレに出たりいます。もともとできる人だろうと思っていたら、僕らと同じ普通の人で、どこかで開眼するというか、目覚めることができるんだと思って、たまたま見たテレビで勉強した感じがしました。そのあと山川宗玄の事が気になって、図書館で「生きる」という岐阜新聞で掲載されたものを集めた本を借りてきました。また「今を生きる」という本も注文しました。本を読んで感じる事があれば第2弾を話したいと思います。



皆様今晚は。このクラブからガバナー補佐に指名していただき、いろいろとご協力をいただきながら1年間頑張りたいと思います。

先日の辻ガバナーのメッセージで話されていましたが、「やっと来たか今日、早く過ぎてほしい1年」と挨拶で言われたそうです。辻ガバナーがそういうことを思われたという事は、僕たちのような凡人がこのような立場になって、色々な話をしなくてはいけないと思うと、当たり前だと思いました。

今年のRI会長はホルガー・クナーク氏でドイツで不動産業をされています。今期のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」。チャンスの扉を開く、青少年、国際交流、社会奉仕、クラブ奉仕いろいろありますが、その中で皆さんで考えて何かやってみよう、子どもたちにやらせてみよう、そういう事の扉を開いてチャンスを与えてくださいという事だと思えます。シンボルマークですが、扉の黄色はバッジの色で、青はバッジの下地、赤はローターアクトが仲間になったという事で、ローターアクトの色です。今、ロータリーはポリオの根絶という事で世界に認識が高まっています。この時にロータリーとしては色々な事業をやって、世界から認めてもらわなくてはなりません。今ロータリーはアジアのロータリアンが北米を上回っています。ロータリーの世界の人数は119万人、クラブ数は3600クラブ、日本のロータリー数は93万人、クラブ数は2257クラブ、2630地区は3200人です。そのうち女性は180人、クラブ数は74クラブです。私たち東海北陸道グループは230人いましたが、今年は200人を切るのではないかとわれています、その中で女性は10名で5名が長良川です。クラブは8でしたが7クラブになりました。

最近のRIの動向は、人道奉仕という方に力を入れていて、大変バランスが崩れているといわれています。その中でポリオはもちろんですが、疾病予防と治療、水と衛生、地域社会の発展、識字率の向上、紛争解決という事で、8670万ドルほどロータリーからお金が払われています。劔田ガバナーが言われていましたが、世界の人口は73億人だそうです。あと10年か15年で80億人になると言われましたが、その中で先進国は人口が13億人くらいで、あとの60億人を制限していると、そんなことは絶対続けられるはずがないと劔田ガバナーは言ってみえました。RIは世界の基盤を広げようという事で、会員数の増加と多様化を推進、ロータリーの新しい経路を作り出す、新しいタイプのロータリーを作る、ロータリーの開放性とアピール力を高める、多様性のある人材を獲得する、活動成果とブランドに対する認知を築く、これはMG実行上による増強です。いま世界のRIは緩くなっているといわれています。例会は月2回でいい、メイクアップは1年間有効、ローターアクトの年齢も18~30歳までを無制限にして、新しいロータリークラブを作れるようにしたそうです。

RIのテーマは、ホルガー・クナーク氏が考えたのではなく、事務総長が決めるそうです。会長は1年で交代ですが、事務総長は3~5年務めるのでそういう人が世界のRIを仕切っているのだと言ってみえました。

いまクラブは衛星クラブやEクラブ、パスポートクラブ、法人クラブ、ローターアクトクラブとクラブをたくさん増やして会員を増やす、会費をたくさん徴収するような形になっているそうです。

劔田ガバナーは4年前にガバナーをされていて、今年のカバナー研修会に参加したとき、研修リーダーに2回目のガバナーをするんだという話をしたら「クレイジー」と言われ、ショックだったそうです。また会食の席でもほかのガバナーから「なんで2回もやるんだ」と言われたそうです。

劔田ガバナーの方針ですが、RIは職業奉仕の中核をなす職業倫理を強調しなくなった。RIはクラブを超えたグローバル会員制度を導入し、世界最大の人道方針活動としてのNPO法人を目指していて、安易なボランティア団体に移行してしまうのではないかと懸念されています。ロータリークラブの目的は例会を大切に、親睦を基盤にして価値ある奉仕、職業奉仕を實踐し、真のロータリアンを作ることである。職業人の集まりとしての、ロータリーの4つの意味は自己を成長させる、職業上のメリットを感じる、自分の事業の発展と職業人の友情信頼。2回目のガバナーになったのは、明確な理由と原因があると、日本の伝統を継承するロータリー文化を顕示する決議である、日本のロータリーの伝統とは職業奉仕を学ぶ道場が例会であり、自分を磨く為に例会に出席することと言われており、劔田ガバナーは職業奉仕を根幹とするロータリーの理念を大切にしたいと思っております。

劔田ガバナーはロータリーは何かという事で、ロータリーは人作り、人を作るために人間性が素晴らしい自分を作る事、友情を育み人と社会の間に善意と友情を芽生えさせること、入れて学び、出でて奉仕せよ、「超我の奉仕 他人をおもやり、他人のために尽くす、最もよく奉仕する者、最も多く報いられる。」と言われておりますが、自己的な欲求と他人への奉仕は相反することですが、その中でそういった気持ちでロータリーをやっていこう、日本ではサービスのことを奉仕という言葉を使い

ますが、少し意味が違うのではないかと試してみえました。
ロータリーの目的は、ロータリーの心を作る事、思いやりの心をもって相手のために一生懸命尽くすこと、精神的な親睦のロータリアンを作る事、職業奉仕を通じてロータリーは心を集める、そして心を育てる、そのことがロータリーが続いていくことではないでしょうか。

最後にGTMですが、テーマは「地域と共生」、先週の委員会でテーマは何にするか相談しました。現在は「持続可能な社会の構築」というテーマですが、話をしていく中で、石徹白地区なら「地域との共生」というテーマの方がすっきりしているのではないかと会長にも話しました。コロナのこともあって、共生という言葉が使われていますが、270人の地域が平野さんのリーダーシップによって、人も増えて暮らしも豊かになっていると聞きまして、そのテーマが一番いいのではないかと思います。初めて行うリモートTGMです。地区内では3か所ありますが、一番最初に行いますので期待されているところがあります。リモートに関しては、三島一貴君、羽土君が非常に詳しいので安心です。

聞いてみたところ例会を携帯でした所はほとんどありません。郡上長良川ロータリークラブは32人の会員で、関、郡上八幡の次に多いクラブです。ガバナー補佐会議に出ると色々な話が出て、あるガバナー補佐は14人いた会員が3人辞めて、何とか辞めないでほしいと会費免除にしたりすると話したが、仕事の都合や病気で結局辞められた。続けていくにはどうしたらいいか考えたら経費を使わないようにするというので、事務局を辞めいただき会員が務め、例会も友人の家を借りて例会をすると話をされました。このクラブは例会場もしっかりしていますし、会員も和気あいあいとして話をしています。そういったことで、この郡上長良川ロータリークラブの皆様のご協力のもと、GTMを何とか成功に導かせたいと思いますので、よろしくお願い致します。

3分間スピーチ（父・母について）

石徹白秀也君

自分の身内の話をするのは抵抗がありますが、僕がここにいるのは両親のお陰ですので、たいへん感謝致しています。

親父は石徹白の上在所というところで生まれ、神社のある山の中の集落ですので、非常に貧乏でした。いまでは私の家は良いように思われていますが、新家でそれほど良くありませんでした。石徹白では土方はヤクザ物の仕事だという感覚で、そういう仕事をしないというのが昔の人の考えで、山仕事や百姓仕事の方が立派な仕事だという認識だったようです。それで働く人も地元の人にはなかなかやってくれる人はいなかったようです。

もうすぐ創業70年になります。親父が26歳の時で、祖父は50歳を過ぎていたと思いますが、一緒に創業しました。親父が最初から作り上げたような形です。長男でしたので、10人兄弟の中で父親の役目をしていて、大変苦労したそうです。子どもの頃は周りも皆同じ貧乏でしたので全然わかりませんでした。45~50歳頃ようやく商売がわかってきて、少しもうけが出るようになり、それまでは毎月の支払いに追われるような感じで、母が経理をするようになってから楽になったようです。僕が中学の頃、軌道に乗ってきたかなという感じで、僕は経済的には恩恵を得てありがたかったです。兄や姉の時分はお金がたいへんだったみたいです。

3分経ちましたのでこれで終わります。ありがとうございました。

ニコBOX

ニコBOX委員会 旭 美香君

ガバナー補佐 藤代昇様 今期1年、失敗はあるかもしれませんが、一生懸命やらせていただきますので、応援よろしくお願い致します。

畑中君 よく降りました。皆さん大丈夫でしたか？天の神様もういいですよ。

寺田澄君 藤代AG公式訪問、ご苦労様です。1年間大変依正けど体調に留意され、精励されるよう祈ります。大雨被害あまりなく、ありがたかったですね。

松森君 10日の会長主催のBBQ大会、皆さんで参加して親睦を深めましょう。

和田良君 今朝9時半ころ、辻正敏前ガバナー様から郡上はレベル5の警報が出ているが、大丈夫か、という電話でした。また飲みに行きたいとのこと、みんなで歓迎してあげましょう。雨は大変でしたけど、大した被害がなくてよかったです。藤代AG様今夜はよろしくお願い致します。

美谷添生君 藤代ガバナー補佐、1年間ご苦労様です。体調に気を付けて無理しないようよろしく。

同文 寺田正君、大村君、佐藤君、原君、羽土君、石徹白君、岩谷君、和田智君、三島勲君、小島君

美谷添里君 昨日からの激しい雨はそこら中に被害の傷を残したようで、まだ今週は雨が続く予報が出ている。いつどこで起こっても不思議ではない天災に人間の無力を感じてしまう。

島崎君 本日、防災士会の会合があるため、役員会は欠席します。

東田君 大雨被害、何もなくてありがたかったです。

山口君 郡上市、一部土砂崩れはあったものの、甚大な被害なく良かったです。

三島一君 本日はやえがきの利用ありがとうございました。丸忠さんのお肉を使用したみそかつ弁当です。明日もまだ雨が降るようです。心配です。皆さんも気を付けてください。

井俣君 梅雨の時期の大雨で昨夜はずーとエリアメールがなっていました。今日は寝不足です。皆さん、無事によかったです。

旭君 釧田ガバナーの公式訪問配信動画を拝見しました。現在進行中のパンデミックの中、沢山の疑問を持ちながら生活している私にとって、大きなヒントが得られたビデオメッセージでした。

次回例会予定

7月22日 各委員会活動計画発表②

8月 5日 物故者法要と納涼例会

7月29日 クラブフォーラム (GTM)

8月12日 休会

出席報告

出席委員会 島崎秀樹君

	会員数	出席者数	欠席者数	補正者数
第 1995 回	32名	29名	3名	
第 1996 回	32名	24名	8名	

例会日：毎週水曜日 午後6時30分（6～9月 午後7時～）

例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター 岐阜県郡上市白鳥町白鳥47番地12

TEL. 0575-82-3822 FAX. 0575-82-5191

URL<http://www.guonagaragawa-rc.com/> E-mail gsrc@abelia.ocn.ne.jp

発行 クラブ会報委員会